**代物弁済予約契約書**

株式会社＿＿＿＿（以下「甲」とする）と株式会社＿＿＿＿（以下「乙」とする）は、次の 通り代物弁済予約契約を締結した。

第1 条（債務）

甲及び乙は、令和＿＿＿＿年＿＿月＿＿日付の金銭消費賃借契約に基づく、乙の甲に対する債務が、次の通りであることを相互に確認する。

元金　＿＿＿＿＿円

利息　＿＿＿＿＿円

第2 条（代物弁済予約）

乙は、甲に対する債務の代物弁済として、別紙物件目録記載の不動産（以下「本物件」とする）の所有権を甲に移転することを予約する。

第3 条（仮登記義務）

乙は、本契約の代物弁済予約に基づき、本物件の所有権移転請求権保全の仮登記手続の申請をするものとし、登記手続 費用は乙が負担する。

第4条（予約完結権）

1.　 甲は、代物弁済を受ける際、乙へ代物弁済予約完結の意思表示、本件物件の見積価格、債権額、乙が負担すべき費用、甲が代わって負担した額、清算金の見積額を通知しなければならない。

2.　本物件の見積価格は、甲が選任する不動産鑑定士による鑑定によるものであり、不動産鑑定費用は乙が負担するものとする。

第5条（清算）

1.　第4条2項の本物件の価格が、甲の債権額を超える場合、甲は、超過額を乙から本件不動産の引渡を受ける際に支払うものとする。

2.　本件物件の価格が、債権額に及ばない場合、乙は、不足額を甲に支払うものとする。

第6条（所有権移転登記等）

乙は、第4条の通知到達から2 か月経過後、直ちに本物件を甲に引き渡し、所有移転登記手続 を行うものとする。

本契約成立の証として、本書を２通又は本書の電磁的記録を作成し、甲乙記名押印若しくは署名又は電子署名のうえ、各自保管する。

令和＿＿年＿＿月＿＿日

（甲）住所　○○（都道府県）○○（市区町村）○○丁目○○番○○号

株式会社　＿＿＿＿＿＿＿

代表　＿＿＿＿＿＿＿

印

（乙）住所　○○（都道府県）○○（市区町村）○○丁目○○番○○号

株式会社　＿＿＿＿＿＿＿

代表　＿＿＿＿＿＿＿

印